






人権啓発ビデオ一覧表 【 同和問題 】

No	タイトル	時間(分)	企画/製作会社	本数	製作年
1	新時代へのステップ～同和行政の転換期～	29	総務省 / JIC日本広報センター	2	2000年
	 この作品は、「同和行政のこれまでの取り組み」、「これまでの施策の評価」、「同和地区での取り組み」、「今後の取り組み」の各々テーマについて、総務省職員、ジャーナリスト、識者など5人による座談会形式となっています。				
3	一人ひとりの心は今！	34	和歌山県人権啓発センター / 共和教育映画社	2	2003年
	 差別のない街づくりに頑張る若者の姿を描く感動の人権啓発学習教材用ドラマ！ エセ同和行為に対して怯むことなく、一貫して毅然とした態度で拒否し、また、障害者問題を社内で取り組んでいく若い社員達の姿を描く感動の人権啓発ドラマ。				
9	あなたへの問いかけー同和教育を考えるー	35	豊中市教育委員会 / 東映株式会社	1	1993年
	 豊中市内のある小学4年生の教室で、授業参観の後、子どもたち同和教育を受けたことのなかった同和地区内外の保護者が、学校の同和教育について率直に意見や疑問を述べあいながら同和問題を考える。本音が語られている本格的な映像記録作品。				
10	雲が晴れた日	53	栃木県 / 東映株式会社	2	1999年
	 祖母の介護の問題に直面した家族が、高齢者、女性、障害者、外国人、同和地区だからとの理由で、差別していたことに気づき、克服し助け合うまでの物語。中学生の愛に母親純子が同和地区出身を告げる場面や祖父栄次の差別を詫びる場面は是非考えさせたい。				
	雨あがり	55	和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社	2/1	1997年

11		金融破綻が相次ぐ日本！ 銀行に勤める若者が同和問題に直面します。 上司の間違った考え方に正面からぶつかってゆく、人権・同和問題啓発映画です				
14	贈られた湯飲み茶碗	48	兵庫県・兵庫県人権啓発協会 / 東映株式会社	2/1	1995年	 陶芸家を志す青年が阪神大震災で被災した老女に贈ったひとつの湯飲み茶碗。そこから生まれたドラマの中で、青年が自らの持つ差別意識に気付き、それを改め、真の人間関係を築いていく過程を描く。
15	新しい世紀にむけて 同和行政 特別対策から一般対策へ	28	総務省 / JIC日本広報センター	2	1999年	 同和行政の特別対策から一般対策へトーク形式で法律の流れを解説しています。ビデオ構成(1)人権の基礎知識、(2)同和問題とは、(3)同和対策の変遷、(4)特別対策から一般対策へ、(5)人権問題解決に向けて。
16	愛は海より深く	55	和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社	2/1/1	1994年	 オスマン・サンコンの見た外国人に対する差別、部落差別をコミカルなタッチで描く。差別とたたかい、貧困を乗り越え力強く生きぬいていく姿を描く。そして、差別のない明るい国際社会を願う。
19	冬のひまわり	54	大阪府教育委員会 / 井之上企画	2	1999年	 芙美の会社の男性が同和地区にある知的障害者の作業所でボランティアを始めた芙美の後をつける。芙美が同和地区の出身という噂が広まった。「落書きがあったとか、誰かが差別をしたとか、表立った事件は何もないわけですから、いったいどうすれば…」同和問題が抱える現在の一面が浮かび上がる。
	根っこのルール 人権と同和問題	37	総務省 / JIC日本広報センター	2	1998年	

22		このビデオは、一般対策の中で同和問題をどう捉えていくかの広報ビデオです。「人権とは」「同和問題とは」「同和問題の原因」「同和行政の変遷」「人権啓発の歩み」などの諸課題で構成され、聞き役と説明役の掛け合いでひもといていきます。子どもの遊び、差別事象のドラマ、総務庁地域改善対策室長と宮崎繁樹元地域改善対策協議会会長(注:現(財)人権教育啓発推進センター理事長)の対談などを織り込んで、同和問題の現状に迫り、地域改善対策を一般対策として取り組む意味などを提唱しています。
24		とまどいの新居 53 大阪市人権啓発推進協議会 1 1996年
25		同和対策の成果とこれからの課題 26 和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社 2/1 1995年
26		セピア色の風景 55 龍野市民民主化推進協議会 / 共和教育映画社 2/1 2000年
27		らくがき 35 和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社 2/1 1999年
		心のどこかに 30 和歌山県同和委員会 / 共和教育映画社 2/1/1 1994年










28		中古住宅の購入をめぐる、「心のどこかに」ある差別する意識があらわになって・・・日常生活の中にある差別をとりあげ、一人ひとりが何を問われているのか、人権とは何かについて問いかけていく。			
	三月三日の風 水平社誕生物語	53	大阪府 / 宝塚映像株式会社	1	1997年
31		水平社宣言の起草者であり、多くのすばらしい絵画や戯曲を残した西光万吉を始め、阪本清一郎たち若者が中心となり、苦難を乗り越えて、同情や融和を拒否し、自ら人権と人間解放をめざす全国水平社を創設する青春ドラマ。			
	根雪とける頃	47	兵庫県・(財)兵庫県人権啓発協会 / 東映株式会社	2/1	1997年
32		百合は、雪国出身の青年・一郎と婚約したが、家を訪ねてきた少女を彼の母が邪険に追い返したのを見て不審に思う。実は、一郎の姉が被差別部落の男性に嫁いで絶縁状態にあり、少女はその娘だった。そのことを知った百合の両親は、結婚に難色を示す。			
	あかね雲	53	大阪市教育委員会/井之上企画	1	1999年
34		この映画は、「子どもに部落をどう教えたらいいのか」と迷っている、母であり、部落出身教師である一人の女性の悩み、苦しみをそして心境の変化を通して、自らの生きる意味と、夫や子ども達の心の揺れを丹念に描こうとするものです。“部落を誇れ”と言いながら結局未だに“差別されるしんどさ・同情”などのマイナスイメージの方が多く伝わっている現状を踏まえ、本音で語り得る“誇り・やさしさ・たくましさ”が母から子へのメッセージとして、爽やかに込められています。			
	にぎやかな家族	55	総務庁地域改善対策室 / 東映株式会社	2	1991年
37		東京のサラリーマン家族が関西のある同和地区に引っ越した。初めて出会う同和問題への家族一人ひとりの反応と態度の変容明るく伸びやかなタッチで描く。心の奥にひそむ差別意識の克服に努力する過程を通して、人間どうし心から結びつくことの素晴らしさを訴える。			
	いのち輝く灯(アニメ)	48	北九州市教育委員会/東映株式会社	1	1999年

38		この映画では、人生の途中で障害を持つ身となった奈津子とその恋人・雅人、そして目の不自由な老人・昭吉との関わりや家族を含めた周りの人々との関係を通して、「人権」とは何かを問いかけ、何故、人が人の人権を無視し差別するのか、また人が生きて行くうえで大切な「同胞の精神」とは何なのかを見る人に投げかけています。		
42	春の嵐 	51 神戸市 / 東映株式会社	2 1989年	あるスーパーの御意見箱から、「部落の人間は、この店から出ていけ・・・」という投書が発見された。この投書のせいで店に同和地区出身者がいることが噂になり、それが誰かということに話題が集まった。従業員の広瀬は、自分が同和地区出身であると噂をしている店の連中に言おうとしたが、伸子にとめられた。犯人は誰かというサスペンスを盛り込み、さまざまな人間模様と葛藤を描きながら、人権問題を考えようというものです。
43	友子よ 晴れない霧はない 	42 群馬県/東映株式会社	2 1989年	中学2年生の友子が、同和地区出身の兄嫁が原因で心ない人達によって傷つけられて悩んでいるとき、クラスの中で障害者や転校生に対するいじめが顕在化して学級会が開かれ、「いじめる立場の人に対する思いやり」について話し合いがなされます。これを転機にクラスも友子も変わっていく姿を描いています。
45	心のどこかに君に心のパス 	55 京都市・京都市教育委員会 / 東映株式会社	2 1993年	「その時なぜ言わなかったのか」との問いかけに答えられない。本名を名乗りたくても名乗れない。言われのない差別と出会った時、見過ごして良いのだろうかという差別に対する態度を問題提起する作品
46	久美のねがい 	30 大阪府/東映株式会社	2 1989年	結婚に関しては、まだまだ同和地区の人達に対する差別意識が根強く存在している。差別意識がどのような形で人々の中に染みこんでいるのかを、一人の中年男性の例を通して見つめ、そのような差別意識をなくすためには、周囲の人達がどのうに対応していかなければならないかを考える。
	おはようの音が響く街に！	35 和歌山県同和委員会/共和教育映画社	1 2002年	







47		差別を受けながらも、希望を見だし、それを乗り越えて力強く生きる三世代の家族。一方、差別をしてはいけないことを知りながら世間体にとだわる両親の心を正していく高校生。その二つの家族の葛藤から学ぶ人権尊重の社会をめざす感動の人権問題ドラマ。
52	へんてこなボランティア (アニメ) 	46 北九州市教育委員会/東映株式会社 2 1993年 読み書きができなかったために、つらい思いをしてきたおばあさんの生活に生きがいがあった。3人の中学生から文字を教わったおかげで念願の孫との手紙のやりとりもできるようになったからだ。同和問題、ボランティア、いじめ、生きがいなどを考えさせてくれる。
53	人にいちばん近いまち 	58 福知山市 / オフィス・ヒューマンヒル 1 1996年 まき子(中3)は、親友のひとみから同和地区のことで差別を受け憤慨する。しかし、町内の長老・田村の言葉に心を動かされ、ひとみと仲をもどす。その夜、まき子は人間への熱い思いを込めて、自分と自分の町について弁論大会の作文を書く。まき子の作文に最初は戸惑いながらも、彼女の思いを全面的に受け止めようとする担任の小林に、同僚の大場は「発表すれば彼女は必ず傷つき孤立する」と猛反対する。
54	風と大地と梨の木と 第1章故郷はひとつ 	45 鳥取県 / オフィス・ヒューマンヒル 1 1997年 信彦の大学時代の親友が、教師としてUターンしてきた。祖母は親友が同和地区出身と聞いて付き合えないと言う。親友は「ふるさとで命と人間の存在について考えたい、自然はふるさとをわけない」と言う。何が人をわけるのか、歴史は何を作ってきたのか、家族の中で人権を尊重しあうことの大切さを様々な問題とぶつかり合いながら学んでいきます。
55	風と大地と梨の木と 第2章カナエの結婚 	40 鳥取県 / オフィス・ヒューマンヒル 1 1997年 信彦の妹が車いすの青年と結婚すると言ってきた。母親と兄は反対する。妹は「自然はすべてに生きる喜びと役割をくれるということを結婚相手から学んだ」と言う。兄と母親は二人を知ろうと住まいを訪ねる。同和問題に理解のある信彦が妹の結婚に反対する理由を考えます。
	ゆかりの鍵	54 大阪府教育委員会 2 1994年






59		この映画は、主人公の滝吉ゆかり（中1）の鍵探しからドラマは展開していきます。居間とキッチンの搜索を終えたゆかりは、いよいよ両親の部屋の搜索を開始した……。もしかして、自分はこの家の子ではないのかも？次から次へとわが家のいろんな面が見えてくるが、ある日、ゆかりは大変なものを見てしまった。ゆかりと彼女を取り巻く人々の生き方を通して、家族の絆とは……。部落差別とは何かを、ゆかりとともに考えてみようというものです。			
64	母たちの応援歌 	54 愛知県 / 東映株式会社	1	1993年	「同和問題を正しく認識し、理解している」と思っている人でも、差別の現場に遭遇すると、そこから逃避してしまいがちです。 この映画では、同和問題の理解者である主人公が、心ない人々からの中傷により家庭が壊れそうになりながらも、人生の先輩であるそれぞれの母たちの助言により夫婦の絆を取り戻し、差別に立ち向かう真の理解者に成長していく様子を描いています。
65	母の日記 	49 兵庫県 / 東映株式会社	1	1992年	部落差別を克服して結婚し、ひとり娘と共に生きがいを持ち、充実した日々を送る女性。しかし、突如として現れた義理の姉たちの身勝手な行動に思い悩みます。高齢化の進む農村地域を舞台に、部落差別や高齢化問題について、解決への道を一人一人の行き方に問いかけようとするものです。
69	がんばれ！青春先生 	54 大阪市 / 東映株式会社	1	1992年	心ない大人の言動が、純真な子供たちに知らず知らずのうちに差別の芽を植えてはいないだろうか？ この映画は、新任の小学校の教師がクラスの子ども同士の喧嘩をきっかけに部落差別の問題にかかわり、子どもたちと一緒に悩み苦しみながらも、無理解な親たちや周囲を巻き込んで、差別の愚かさを訴えていくドラマです。
70	父の一番長い日 	54 大阪府教育委員会 / 東映（株）	1	1993年	一人娘から、交際相手が同和地区出身であることを知らされ、結婚に反対する父親。その父親の職場で部下が客から差別発言を受けトラブルを起こす。そのため上司として、父親としてどうあるべきか悩み、考え、自ら意識改革を行っていく姿を通じて、今日の人権・同和問題について考える手がかりとして頂くものです。
	三人兄妹	43 茨城県 / 東映株式会社	2	1994年	

71		個人経営のスーパーに新しい従業員晶子が入社した。その対応ぶりなどを見るにつけ、信吾は晶子の人柄に急速に魅かれていくのだが、彼女が被差別部落の出身とわかり、様々な問題が吹きだしてくる。それらに前向きに立ち向かう三人兄妹の生き様を写す。				
72		現代社会に部落差別をはじめ、さまざまな差別が存在しているのはおかしい。それを口先でいうのではなく、主人公をはじめ登場人物が、自分たちの生き方から心で体でぶち当たろうと努力する懸命な精神、勇気ある心が描かれている。「差別を許さない」というゆるぎない信念。それが差別を自分自身の問題とし、協力し合い助け合って解決に近づくための源泉ではないだろうか。				
74		このビデオは、日ごろのものの見方・考え方の中に、差別につながる言動がないかどうかを具体的な事例を通して見つめ直すことにより、一人ひとりが人権感覚を磨き部落差別の解消を自らの課題としてとらえてもらうことを目的に制作された啓発スライドをビデオ化したものです				
82		我ら心をつなげ	44	滋賀県 / 東映株式会社	1	1991年
83		川をわたる風	55	岐阜県 / 東映株式会社	1	1991年
		つくられた身分制度 (第1部)	21	福岡県教育委員会	1	1991年

84		一般に幕藩体制の成立と同時に被差別部落が成立したと考えられていたが、藩によって異なる身分制度の形成と、その中で作られていった被差別部落について考える。	
85	部落差別の強化（第2部） 	29 福岡県教育委員会	1 1991年
85		災害や処刑などで命を落とした人々の供養や芸能を通じた文化面での足跡など、いままでどちらかとういうと埋もれていた部分にも焦点をあてて、あたたかい人間性にもふれています。	
86	部落差別をなくすあゆみ 	27 福岡県教育委員会	1 1991年
86		民衆が「解放令」にどのような願いを込めていったかを描くと共に、明治中期以後急速に発展して石炭産業と、被差別部落の関係について、筑豊を中心にふれています。	
87	だれもが幸せに —いま、同和問題を考える— 	22 静岡県 / 東映株式会社	1 1985年
87		文化国家の日本に、まだ結婚差別、就職差別があってよいのだろうか。差別を同和問題に限定せず、広く人権問題として捉え、高校生にも教材として使用できるように平易に解説した。	
89	日本の歴史と部落問題（前近代編） 	49 大阪人権歴史資料館	1 1989年
89		基本的な人権と差別、原始社会と差別、古代・中世社会と差別、中世被差別民の生活と文化、近世社会と部落の成立、近世部落の役目と仕事・生活文化、差別の強化と差別思想、差別への闘いと解放思想	
	日本の歴史と部落問題（近代編）	60 大阪人権歴史資料館	1 1989年

90		明治維新と解放令、資本主義・自由民権運動と部落、近代天皇制・米騒動と部落、大正デモクラシーと水平社運動、水平社の思想・行動・組織、部落改善運動と融和運動、十五年戦争と部落			
	日本の歴史と部落問題（現代編）	54	大阪人権歴史資料館	1	1989年
91		戦後民主改革と部落解放運動、オールロマンス事件と行政闘争、同対審答申と同和行政、身元調査と人権啓発、部落地名総監と差別事件、えん罪と差別、同和事業と市民生活、同和教育の展開、反差別国際連帯、部落解放の展望			
	人権を考える！女性と子どもと母親	30	共和教育映画社	1	1998年
99		この作品は、キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子どもをもつ母親が同和問題に直面し、悩みながら、日々の生活の中から誤った知識や偏見の有ることに気づき、同和問題をはじめ、女性差別・在日外国人差別など、人権問題を学び、差別解消に向かって行動していく人権学習の教材である。			
	人にいちばん近いまち2	54	福知山市 / オフィス・ヒューマンヒル	1	2002年
100		12歳の不登校の少年が部落差別と戦ってきた人との出会い、また自然との関わりを通して「人」として生きることの意味を問いかける。人間の根本的なあり方を考えさせる作品である。			
	サンセット サンライズ	49	兵庫県 / 東映株式会社	1	1997年
102		淡路島西浦海岸、通称サンセット通りで新しい時代感覚で民宿経営に取り組もうとしている女性の家族を舞台に、娘の危機を救ってくれた同和地区出身の青年と姪の結婚問題をめぐって、その家族や周囲の人々の戸惑い、心の揺れを田中実、友里千賀子らの出演で描きます。			
	めばえの朝（アニメ）	41	北九州市/東映株式会社	1	2004年

103		新しい生命の誕生を控えた家族とその周りの人々のふれ合いや葛藤を通して、「相手を理解すること」「尊重し合うこと」、そして「自分の問題として行動すること」の大切さやすばらしさを描いた作品。				
	わかりあえる季節		52	(財)滋賀県解放県民センター/共和教育映画社	1	1998年
108		差別のない家庭・地域・職場・学校等をつくるための実践のあり方を示唆し、部落差別の解消を基本にした県民相互の交流と連帯を訴えようとする。実際に起きた在日韓国・朝鮮人に対する差別事象をもとに構成されている。				
	同和問題と人権 -あなたはどうかんがえますか-		28	法務省人権擁護局/人権教育啓発推進センター	1	2008年
116		同和問題は、日本固有の人権問題です。同和問題とは一体どのような問題なのか、どうしてこのような問題が存在し、何故なくならないのか。同和問題を正しく理解し、同和問題を解決するためにはどうすればよいのか、このビデオを見ながら、考えましょう。				
	声を聞かせて		40	北九州市/東映株式会社	1	2008年
117		携帯電話は、もはや単なる“電話機”ではなく、メールやインターネットなど、様々な機能を持つようになり、大人も含めて「ケータイがないと不安」なケータイ依存までもつくり出しています。このケータイを子どもが持つということは、どういう環境に子どもたちを置くことを意味するのか。私たちはこの現実に向き合っていけばいいのか、一緒に考えてみませんか。このDVDでは、インターネット上の差別的な書き込みなど、今なお差別意識が残る「同和問題」についても取り上げています。				
	調べられた土地 避けられた地域	DVD	20	人権政策確立要求大阪実行委員会	1	2011年
120		2007年に大阪で発覚した「土地差別調査事件」について、実際の報告書や調査員のインタビューなどで、事件の概要を説明。事件を生み出す府民の意識やその背景にある問題点などを識者のインタビューで解説しています。				
	差別意識の解消に向けて〈第1巻・一般向け〉	DVD	29	大阪人権問題映像啓発推進協議会	1	2007年
		家を購入したり、マンションを借りたりするなど住宅を選ぶ際に、同和地区やそこに含む校区にある物件を				

125		避ける人が、今なお多くいるのはなぜでしょうか？「同和地区の土地に対する忌避意識」が、その根底にあります。今、地区内外の人たちが差別意識の解消に向けて「人権のまちづくり」に取り組んでいます。大阪府内の2つの人権のまちづくりの現場を訪ねまちづくりを通して差別や偏見の解消に取り組む人々の思いを伝えます。
126		大阪府内で実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現し、実態のない噂や風説に基づいて温存されてきた同和地区に対する忌避意識が、自分の利害に関係する宅地建物取引に直面した時、どのように具体的な差別行為となって表れるかを考えます。そして、住民や業者から「購入予定の不動産が同和地区かどうか」等の問い合わせを受けた時の対応方法の一例をケーススタディで紹介し、行政職員として土地差別にかかわる人権問題に直面した時、どのように対応すべきかを考えます。
130		我が国固有の人権問題である同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身につけておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心にわかりやすく簡潔にまとめたものです。
134		同和問題は、様々な対策の結果、生活環境などハード面の改善は進みましたが、結婚差別や身元調査など意識の面では依然として課題が残されています。また、インターネットには利便性ととも、匿名性に関する誤った理解による差別的な書き込みやネット依存など陰の部分があります。この物語の主人公は、ごく普通の若い女性です。物語が進む中で、彼女は自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などとの関わりを通して、この問題が決して他人事ではないこと、ネット上の情報だけではなく実際に人とふれあう中で、お互いを正しく知り合うことが同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。
142		このDVDは、同和問題を題材として、二人の友だち同士が普段なげなく使う言葉や態度の中で、傷つけたり傷つけられたりしながらも、相手を信じてその壁を乗り越えていストーリーであり、視聴者が日常にある人権を意識し、気づき、そして、明日の自分のために一歩ふみだせる事を目的として制作されたものです。